

応援・観戦・撮影に関するお願い

*すべての競技選手が競走・試技に集中できるよう、また競技選手の人権保護の観点から、写真・ビデオ撮影について、以下のご協力をお願いします

応援・観戦に当たってのマナー

スターターの「On your marks」「Set」の声で、静粛をお願いします。

競走競技選手は、スターターのスタート合図に全神経を集中させています。応援・観戦の皆さんのマナーが、選手のベストパフォーマンスにつながってきます。スタート号砲とともに選手がスタートしたら、全力で応援してください！

跳躍、投てき種目では、競技選手が自分のリズムで試技を行うため、手拍子を求めてくることがあります。その場合、手拍子の求めで応援してあげてください。

写真・動画の撮影に関して

1. 撮影は全て、応援スタンドから行ってください。特に最前列の場合は背後の方へご配慮下さい。
競技中のフラッシュを使用しての撮影は、競技妨害の恐れがあるので厳に謹んで下さい。
なお、三脚やスタンドを使用しての撮影は、まわりの応援・観戦する皆様へ御配慮下さい。
 2. 盗撮・透過撮影行為防止のため、競技者への人権侵害の恐れのある以下の撮影・行動は厳に慎んで下さい。
 - ・トラック種目のスタート時の前方・後方からの撮影。
 - ・走高跳、走幅跳等の助走後方や着地正面からの撮影。
 - ・走高跳等のマットに向かった正面方向（特にクリアランス動作中）からの撮影。
 - ・投擲種目における選手の正面からの撮影。
 - ・競技者がスターティングブロックを準備・調整している際や、試技待機している間など準備を行っている際の競技中ではない時の無関係な撮影。その他、競技と全く関係のない目的での撮影、身体の一部をアップしての競技者の人権の侵害する撮影等迷惑防止条例に抵触すると判断される撮影は厳に禁止です。
 3. 撮影の仕方が不自然な場合や、盗撮・透過撮影等が疑われる場合には、競技役員が撮影内容の確認をさせていただきます。（マーシャル(場内指令)等大会競技役員が随時競技場内を巡回しています。）
 4. 他者に著しく迷惑をかける行為として主催者側で判断した場合は、速やかに警察及び関係各機関に連絡し、対応させていただきます。
- ※ 不審な行動をする方・盗撮行為や迷惑行為を発見された場合は、お近くの競技役員までお知らせください。

その他のお願いと注意事項

ゴミは各自でお持ち帰りください。公園内に設置されている自販機ゴミ箱等へ捨てないでください。
大会開催中、暑くなることが予想されます。水分補給等、各自で体調管理には十分ご注意ください。